



市で初めて「教科教室型」を導入した鶴川中学校

一般会計

平成13年度の一般会計予算額は、当初1,096億9,326万6千円でしたが、7回の補正が行われた結果、年度末における最終予算額は、1,208億7,624万2千円となりました。平成12年

度と比較すると59億1,072万1千円(5.1%)の増でした。この予算のほか、平成12年度から繰り越した予算9億3,245万4,811円がありました。この予算に対し、収入額は1,218億3,795万7,561円、支出額は、1,197億3,105万4,695円となり、その差額21億690万2,866円を平成14年度へ繰り越しました。

市民負担等の状況

市民の皆さんが納めた税金は、ごみ処理・道路・下水道・公園等の都市基盤整備、児童・高齢者福祉施設や教育文化施設の整備、防災まちづくり等と様々な事業に使われています。その収入額は、658億3,610万7,585円となっています。今年4月1日現在の市民一人当たり、一世帯当たりの市税

負担額、一般会計からの支出額は下表のとおりです。

市民負担等の状況

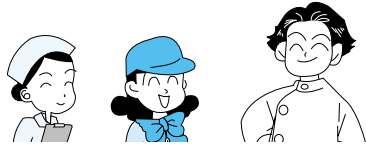
区分	金額
市民一人当たりの市税負担額	16万9,642円
一世帯当たりの市税負担額	42万4,988円
市民一人当たりの一般会計支出額	30万8,514円
一世帯当たりの一般会計支出額	77万2,892円

*人口は、38万8,089人、世帯数は、15万4,913世帯(ともに2002年4月1日現在)で算出しました。

市有財産の状況

区分	現在高
土地	437万6,339.67m ²
建物	78万7,916.71m ²
物権	1,122.51m ²
備品(取得価格50万円以上)	2,510台
積立金	224億6,417万円
有価証券	7,660万円
出資金	32億8,419万円
貸付金	1億1,732万円
無体財産権(商標権・実用新案権)	21件

(万円未満四捨五入)



特別会計

町田市には、国民健康保険事業会計、下水道事業会計、忠生土地区画整理事業会計、駐車場事業会計、老人保健医療事業会計、鶴川駅北土地区画整理事業会計、介護保険事業会計、受託水道事業会計の8つの特別会計があります。平成13年度の各会計ごとの収入額、支出額、差引額は、下表のとおりです。

特別会計

会計	収入額	支出額	差引額
国民健康保険事業会計	257億7,090万円	243億8,764万円	13億8,326万円
下水道事業会計	127億5,557万円	123億2,608万円	4億2,949万円
忠生土地区画整理事業会計	14億3,992万円	14億3,741万円	251万円
駐車場事業会計	2億9,777万円	2億7,898万円	1,879万円
老人保健医療事業会計	240億4,162万円	240億1,148万円	3,014万円
鶴川駅北土地区画整理事業会計	11億7,468万円	11億4,468万円	3,000万円
介護保険事業会計	127億17万円	123億4,953万円	3億5,064万円
受託水道事業会計	53億9,999万円	53億9,999万円	0万円
合計	835億8,062万円	813億3,579万円	22億4,482万円

(万円未満四捨五入)

平成13年度 全期

図1 一般会計収入状況

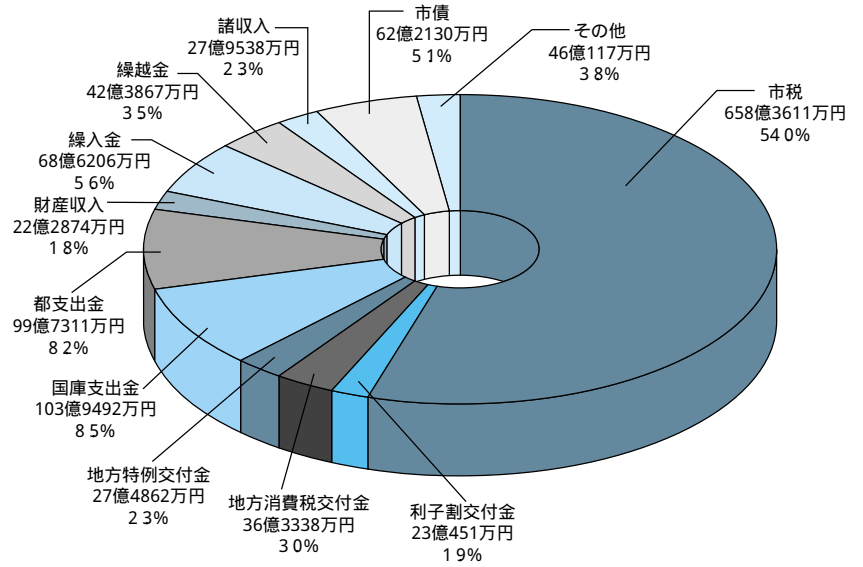


図2 一般会計支出状況(目的別)

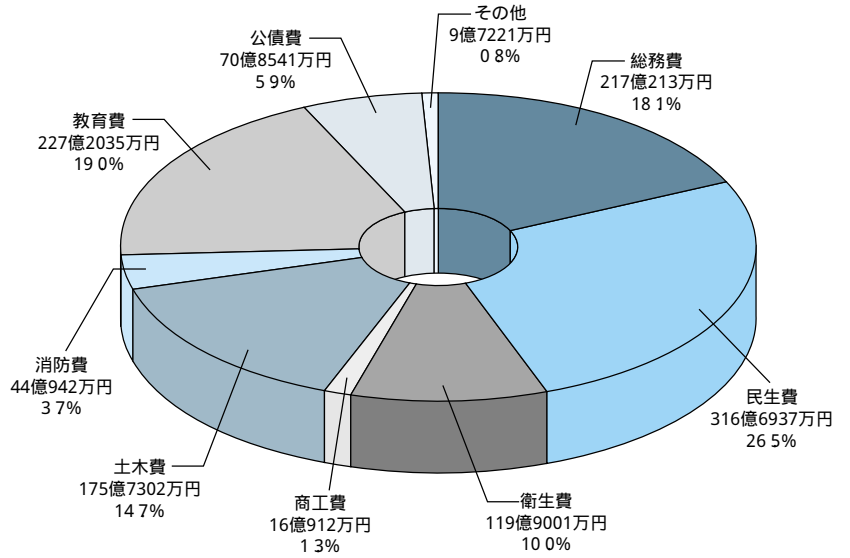
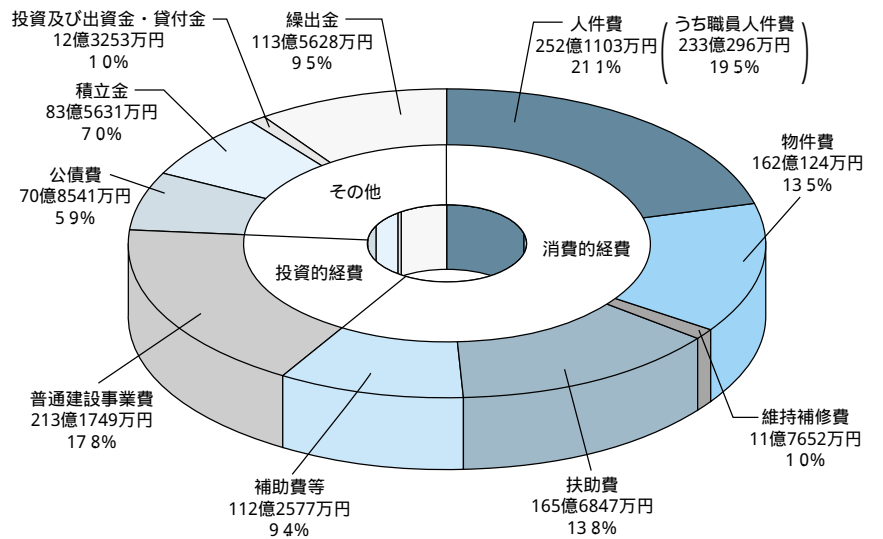


図3 一般会計支出状況(性質別)



財政構造指標

經常収支比率と公債費比率は、財政構造を判断するための指標で、町田市と多摩各市(平均)のそれぞれの指標は、右図のとおりです。

經常収支比率

人件費、扶助費、公債費など毎年必ず支払う「經常的経費」のために、市税などの「經常一般財源」がどのくらい充てられたかを示す比率(%)です。この比率が低い